

全体ガイダンス（2021年度Sセメ）
主題科目「国際研修」 & 「後期国際研修」

*General Guidance for Thematic Studies:
Global Praxis (GP) & Global Praxis Advanced (GP-A)*

4月16日（金） 12:15-1:00 pm @zoom

佐藤みどり（国際交流センター特任講師）

Midori Sato, Dr.PH (Senior Project Lecturer@ Globalization Office)

Center for International Exchange

質問があれば、随時チャットに書き込みをしてください。

If you have any questions, please write in the zoom-chat box anytime during the presentation. We will address them during and at the end of the guidance session.

主な内容 *Table of Contents*

- 国際研修（前期、後期）の背景 *Background*
- コース趣旨・概要 *Objectives and General Course Information*
- 過去の国際研修 *Previous Courses Offered 2019～2020*
- 2021年度Sセメの国際研修について *Prospect for 2021 S-Semester*
- 注意事項 *Notes of Caution*
- 旅費概算 *Course Fees*
- 評価方法 *Course Evaluations*
- 単位取得までの流れ *General Schedule*



「国際研修」 & 「後期国際研修」の背景

Background for the Global Praxis (GP) & Global Praxis Advanced (GP-A) Courses

- 国際研修は、2015年度より開講された教養学部の総合的教育改革の目玉の一つ。
- 前期課程の「国際研修」は、国際経験があまりない学生がこれまで置かれてきた生活環境とは異なる世界を体験し、新しい視野を獲得することを目的に開講。
- よりアカデミック色の濃い後期課程 教養学部の「後期国際研修」（一部前期課程と重複）も含め、併せて年間200名近くが履修する授業へと発展
- 2017年度からは広く教授会構成員全員に開講希望を募っており、SセメスターとAセメスターをあわせて例年15近い研修が開講されている。
- 2020年度Sセメスターでは3つの国際研修が代替授業として開講され、AセメスターはSセメスターから延期されたものを含めて開講予定であった11の研修のうち9研修が代替授業として全てオンライン開講された。
- *Global Praxis courses were introduced in 2015 as one of the flagship programmes within U-Tokyo's education reform*
- *Targeted for students without prior substantial experience living/studying on international/global setting. It aims to broaden their perspectives through learning in substantially different environments.*
- *Over 200 students take courses every year (both Junior and Senior divisions together). Academically more challenging courses are offered for Advanced GP*
- *Over 15 courses available in both semesters*
- *During S-Semester 2020, three courses offered alternative program due to COVID-19. 9 out of 11 courses also offered alternative program in A-semester. (see details in later slide)*

コース概要 *General Course Information*

<https://www.globalkomaba.c.u-tokyo.ac.jp/outbound/program/globalpraxis/>

国際研修の主旨 : Objectives

- 異なる言語・文化の環境に触れ、国際交流の現場を体験しグローバルな視野を養う機会を得る
- 学生にとっての初めての海外経験を後押しする科目。進んで自分の視野を開こうとする学生の積極的な参加姿勢が望まれる
- 受講にあたっては海外経験の有無は問わない
- 海外渡航が可能かどうかは現時点では不確実であるが、各研修では可能な限りの国際経験の機会や現地学生との交流が準備されている。コロナ後の対面的な国際交流の備えになる(スキルアップの重要な機会！)

Students are expected to:

- *Broaden their horizons through learning and applying new skills (languages and understanding of cultural aspects) and take the first step towards becoming global citizens.*
- *Actively participate in the programs and be willing to widen their intellectual capacities.*
- *Prior experiences in living/studying in different countries, cultures and using other languages are not required (there are some exceptions) .*
- *Travel authorization (approval) is subject to the changing situation due to Covid-19. However, various on-line alternative courses are offered through which students can build skills and knowledge, and exchange their ideas and views with other students in the host country. The courses offer important opportunities for students to build their skills necessary for future face-to-face international exchange activities.*

主なコースの種類 *Characteristics of the Course*

1. 海外での学びの経験が単位として認定される。
2. 海外の学生との合同演習などを含む短期の海外研修
3. 海外教育機関との海外での共同プログラム
4. 海外の学生との日本国内での研修
5. 海外の教育機関が提供するプログラムを利用した研修

1. *Students can obtain credits after completing the course requirements.*
2. *Courses include collaborative work with local students*
3. *Bilateral agreement course between U-Tokyo and foreign institutions*
4. *In-country courses with students from overseas*
5. *Courses which incorporate programs being offered overseas*

過去の度国際研修（コロナ以前）

Previous courses offered in 2019 -S

2019年度S Semester

開講区分	担当教員	所属 (部会等)	対象課程	講義題目	事前講義 の有無	出発日	帰着日	履修 者数
S2	寺田寅彦	フランス語	前期	TLPフランス語夏季研修	不明	8月5日	8月25日	7
S2	キハラハント 愛	地域文化研究専 攻	前期	国際人道法ロールプレイ	有	11月15日	11月18日	7
S2	月脚 達彦	言語情報科学専 攻	前・後期	ソウル大学校サマープログラム	不明	8月11日	8月31日	1
S2	森井 裕一	ドイツ語	前・後期	EUの現状と課題	無	8月29日	9月9日	4
S2	森井 裕一	ドイツ語	前期	ボン大学ドイツ語サマースクール	無	8月21日	9月5日	12
S2	伊藤徳也	中国語・教養教 育 高度化機構	前期	中国語サマースクール	不明	8月4日	8月15日	20
S2	村松真理子	グローバル地域 研究機構	前・後期	イタリアで考古学を体験する	有	9月7日	9月15日	6
S2	伊藤徳也	教養教育 高度化機構	前・後期	北京社会文化研修	有	9月8日	9月15日	8

2020年Sセメスターの国際研修 *Previous courses offered in 2020-S*

すべてオンライン授業として実施 (海外渡航なし) *All courses were on-line*

	セメ	講義題目	研修地	教員(責任者)	実施時期	対象者
1	S2	スペイン語TLP研修	メキシコ	受田	9月7-19日	前期課程生 (TLP 2年次学生のみ)
2	S2	南京中国語サマースクール	中国	伊藤	8月10-28日	前期課程生
3	S2	フィールドワークを通じて考えるインドネシアの環境と生活	インドネシア	岩原	9月7-11, 14-16日	前期課程生

2020年Aセメスタ一国際研修 *Previous courses offered in 2020-A*

すべてオンライン授業として実施した（海外渡航なし） *All courses were online*

セメ	講義題目	研修地	教員(責任者)	実施時期	対象者
A2	台湾研修	台湾	阿古	2月	前期課程生
A2	平和のために東大生ができること：カザフスタン研修	カザフスタン	岡田	2月15, 17, 19, 24-25日	前期・後期課程生
A2	短期集中英語：オーストラリアで上級を目指す！	オーストラリア	岩原	3月8-19日	前期・後期課程生
A2	ケルン大学TLPドイツ語春季研修	ドイツ	斉藤	3月	前期課程生
A2	TLPフランス語春季研修	フランス	寺田	2月1-12日	前期課程生（1年生）
A2	TLPフランス語夏季研修	フランス	寺田	2月15-26日	前期課程生（2年生）
A2	変容するメキシコと日本	メキシコ	受田	11月-3月	前期・後期課程生
A2	インドネシア・バリの開発、環境、生活	インドネシア	岩原	2月15-20, 22, 24日	前期課程生
A2	国際人道法ロールプレイ	マレーシア	キハラハント	12月-1月	前期・後期課程生
A	後期国際研修「Reading Japanese Novels: The Dilemma of the Modern and Beyond」	駒場	エリス	月曜5限授業	後期課程生

2020 年度オンライン 国際研修参加者の声

オンライン研修ではありながら、現地の先生方にリアルタイムで授業をしていただいたことで、その日の天気など日々変わる事柄からその街の文化・歴史などまで現地の雰囲気を感じることができたので、有意義な時間を過ごすことができた。

様々な業界の方のお話を聞いたのは、コロナ禍にあってとても貴重であり、大変有意義だと思った。現地の学生やカザフスタンに興味のある学生など、同年代の方との交流があればもっと良かった。

オンラインでの開催は残念であったが、その条件下の内容としては満足いくものだった。来年例年通り開催されることを強く願っている。

コロナ禍で悔しくも現地で学ぶことはできなかった中、私たち生徒のために最善のプログラムを用意してくださった先生方に心から感謝します。

オンライン研修という初の試みにおいて、非常に有意義な交流機会を設けて頂いた。海外研修が厳しい環境下の中で、メキシコに行ってみたいと思わせてくれるような興味深い内容であった。

このような状況でも現地の学校の授業を受けることができたのは本当に貴重な機会であり、非常に有意義な二週間であった。インターネットの接続不良の問題は煩わしかった。

2021年S Semester — 国際研修・後期国際研修

2021-S course line up

2020年度より8・9月に実施のプログラムは、すべてS2ターム開講、2・3月実施のプログラムはA2ターム開講となっている。
Since 2020, courses offered in August/September are considered for S2 courses and Feb/March courses are A2 courses.



講義題目	研修地	実施時期	対象者
ボン大学ドイツ語サマースクール	ドイツ	8月 - 9月	前期課程生 (TLP生)
イタリアで考古学を体験する	イタリア	9月	前期・後期課程生
ソウル大学校韓国語研修サマープログラム	韓国	8月	前期・後期課程生
TLPフランス語夏季研修	フランス	8月 - 9月	前期課程生 (TLP生)
スペイン語TLP研修 (サマープログラム)	メキシコ	9月	前期課程生 (スペイン語TLP2年生)
南京中国語サマースクール	中国	8月	前期課程生

2021年度Sセメの国際研修の実施見通し *Prospect for 2021 S-Semester*

1. 現段階(4月16日時点)において、海外渡航を伴う国際研修の実施可能性は不確実。
2. 不開講を本日までに決定している研修はないが、各々が、履修を希望する国際研修の担当教員と連絡を取れるようにしておくこと。
3. 不開講・Aセメへの延期や、国内においての代替授業（研修）の実施等、各研修において異なる対応がされる可能性がある。

1. *It is uncertain whether overseas travel in S-semester will be approved or not.*
2. *No course has been cancelled so far, but each student should get in touch with the professor in charge of the course to obtain the most updated information.*
3. *Various possibilities (Cancellation, postponement to A-semester, alternative course in Japan/online-courses, etc..)*

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行下における 海外渡航ならびに海外からの入国について(第2報.11月19日)

Notification Regarding Overseas Travel and Entry to Japan During the Novel Coronavirus (COVID-19) Pandemic (2nd Notification)

https://www.c.u-tokyo.ac.jp/covid19/covid19_2020111901.pdf

2020年11月19日

学生・教職員各位

大学院総合文化研究科・教養学部

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行下における海外渡航ならびに
海外からの入国について(第2報)

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的流行に鑑みて、本研究科は渡航・入国全般についてのガイドラインとして、2020年6月18日付けで「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行下における海外渡航ならびに海外からの入国について」を発出いたしました（以下、「ガイドライン」と略称）。しかしながら、流行の終息が見込まれない状況の下、長期間にわたって渡航制限を行うことは、教育・研究上支障を来すことも懸念されます。本部においても、同様の懸念のもと構成員の渡航可否に関して全学的に審査する体制が整えられましたので、本研究科としてガイドラインに若干の修正を加えました。皆さまには、各自で最新の情報の把握に努め、適切な計画を策定していただきますようお願いいたします。

November 19, 2020

To: Students, Faculty, and Staff

Graduate School of Arts and Sciences
College of Arts and Sciences

Notification Regarding Overseas Travel and Entry to Japan
During the Novel Coronavirus (COVID-19) Pandemic
(2nd Notification)

Due the global spread of novel coronavirus (COVID-19) infections, we issued a “Notification Regarding Overseas Travel and Entry to Japan” on June 18, 2020. Although the pandemic is not expected to end any time soon, we are concerned that long-term restrictions on overseas travel could be harmful to our educational and research missions. The university’s central administration shares these concerns and has created a university-wide system to evaluate whether or not people affiliated with the university should be able to travel internationally. Therefore the guidelines that we issued on June 18 have been updated as follows. We urge everyone to continue to keep up with the latest information and to make plans accordingly.

Links to the websites mentioned below appear at the end of this document.

1. Travel from Japan to Other Countries

履修に関する注意事項 *Notes of caution*

- 新型コロナウイルス感染拡大のために、不開講・代替授業実施、Aセメへの延期が行われる可能性が高い。
- 履修科目登録期間後に選抜の結果が発表される授業もある。(その場合、「履修科目確認・訂正期間」に修正する
- 開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に登録・公開される見込みが高いため、留意すること。

- *Due to ongoing situation, it is likely that alternative classes will be held, or classes cancelled, or postponed to the A semester.*
- *In some classes participants selection results will be announced after the course registration period. Ensure to make correction during registration correction period.*
- *Please note that due to course schedules, it is highly likely that the grades will be registered and published after the designated confirmation date.*

履修に関する注意事項(2) *Notes of Caution*

- 科目により、参加者の選抜を行ったり、ある水準以上の語学力を求めたりする場合がある。
- 学生が負担する費用は、授業により異なる。奨学金の受給も同様である。
- 研修のため海外に渡航する前に事前講義が実施される授業や、他の科目の履修が条件とされる授業もある。
- 興味のある研修の個別のガイダンスにも参加すること。
 - *In some courses, participants may be screened on the basis of the language proficiency above a certain level.*
 - *Course fees (borne by students) vary from course to course. The same applies to those receiving scholarships.*
 - *Some require pre-travel lectures and other courses require students to take other classes prior to travel.*
 - *Students are encouraged to attend course specific guidance in which you are interested to attend.*

最新情報・ガイダンス予定等

Guidance Schedules and other updates

No.	講義題目	研修地	実施時期	対象者	代表教員	追加情報
1	ボン大学ドイツ語サマースクール	ドイツ	8月-9月	前期課程生	川喜田敦子	TLP生のみ。「夏の研修はオンラインでの代替研修。具体的なプラン作成は6月頃」
2	イタリアで考古学を体験する	イタリア	9月	前期・後期課程生	村松真理子	「9月にイタリアでの研修の実施を予定しているが、感染状況次第でAセメスター2月中旬以降に開講を延期する（中止の可能性もあり）。研修プログラムの一部・または代替として、研修予定現場であるイタリア・ソンマヴスヴィアーナ市古代ヴィラ遺跡で行われてきた2002年以来の発掘調査と過去の研修プログラムに関するドキュメンタリー・フィルムの上映会+講演会（対面もしくはオンライン開催）を6～7月に計画している（全3回の予定）。詳細が決まり次第、国際研修実施日程・オリエンテーションの開催時期についてとあわせ、シラバスおよびURL（ http://webpark1781.sakura.ne.jp/lecture.html ）において告知する。」
3	ソウル大学校韓国語研修サマープログラム	韓国	8月	前期・後期課程生	三ツ井崇	夏休み期間中の実施を予定しているものの、新型コロナウイルスの感染状況次第では研修自体を中止する可能性がある。最終決定は遅くとも6月下旬を予定する
4	TLPフランス語夏季研修	フランス	8月-9月	前期課程生	寺田寅彦	TLP生のみ 夏休み期間中の実施を予定しているものの、感染状況次第でAセメスターに開講を延期し、フランス現地（アンジェ市）での研修実施かオンライン交流・研修か国内研修に切り替える（あるいは研修自体を中止する）ものとする。最終決定は遅くとも6月下旬を予定する
5	スペイン語TLP研修（サマープログラム）	メキシコ	9月	前期課程生（スペイン語TLP2年生）	受田宏之	TLP生のみ スペイン語TLP研修の個別ガイダンスは、昨年と同じく2S演習担当のZAMBRANO先生のZOOMでの授業中（文理それぞれのクラス）にTLP委員（受田先生か上英明先生）が参加して、日本語で簡単に説明をする予定。5月に開催予定。
6	南京中国語サマースクール	中国	8月	前期課程生	伊藤徳也	この授業は、開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に公開される見込みが高いため留意してください。夏休みを利用した中国語集中特訓講座。選抜試験、説明会の日程は後日決定します。「関連ホームページ」を毎日チェックしてください。

渡航と現地での注意

Precautionary measures for overseas travel

- 海外旅行保険の加入は必須である。クレジットカード付帯の海外旅行保険は不可 *mandatory overseas travel insurance. Insurance with credit card is not accepted*
- 現地集合、現地解散は理由を問わず不可（危機管理上の理由から・だれが・どこに・いつまでいるという確認が煩雑になる） *meet and dismissal at overseas travel destination are not permitted*
- 年齢、授業内容、現地の法規に関わらず、飲酒は不可（「国際研修」は授業である）。 *Drinking is not permitted regardless of age, class contents, local law/regulations*
- 世界情勢によって急な中止もありうる（2015年度・2019年度は直前に中止になった研修あり）。適切な方法で返金が行われるが、全額は返ってこない。 *There may be a sudden cancellation due to the state of world affairs and security conditions. Refunds will be made, but the full amount will not be returned.*
- 自ら積極的に現地の学生や人々と交流を持とうとすること（旅行者ではない。待っていても誰もあなたのことを気に留めない）。 *Students are expected to interact with local communities/people/students on their own*
- 研修参加中は安全管理上の理由から担当教職員の指示に従わなければならない（誓約書に誤った名前を記載したなどの言い訳は許されない）。 *During the training, you must follow the instructions of the staff in charge for safety management reasons.*

旅費・研修費用概算 *Cost and Fees*

★ 研修のタイプによって授業料の負担が異なる(負担する研修としない研修がある):

Fees differs subject to the type of courses

- 例1 「フィールドワークを通じて考えるインドネシアの環境と生活」(2020年度S Semester、オンライン代替授業)
 - 当初予算約22万円 (航空運賃、現地宿泊費、現地交通費、滞在費+海外旅行保険 (1万から1万5000円程度))
 - オンライン実施予算 文化活動食材費のみ

★ 全額負担ではなく、参加しやすいように東京大学他から補助金が出る。

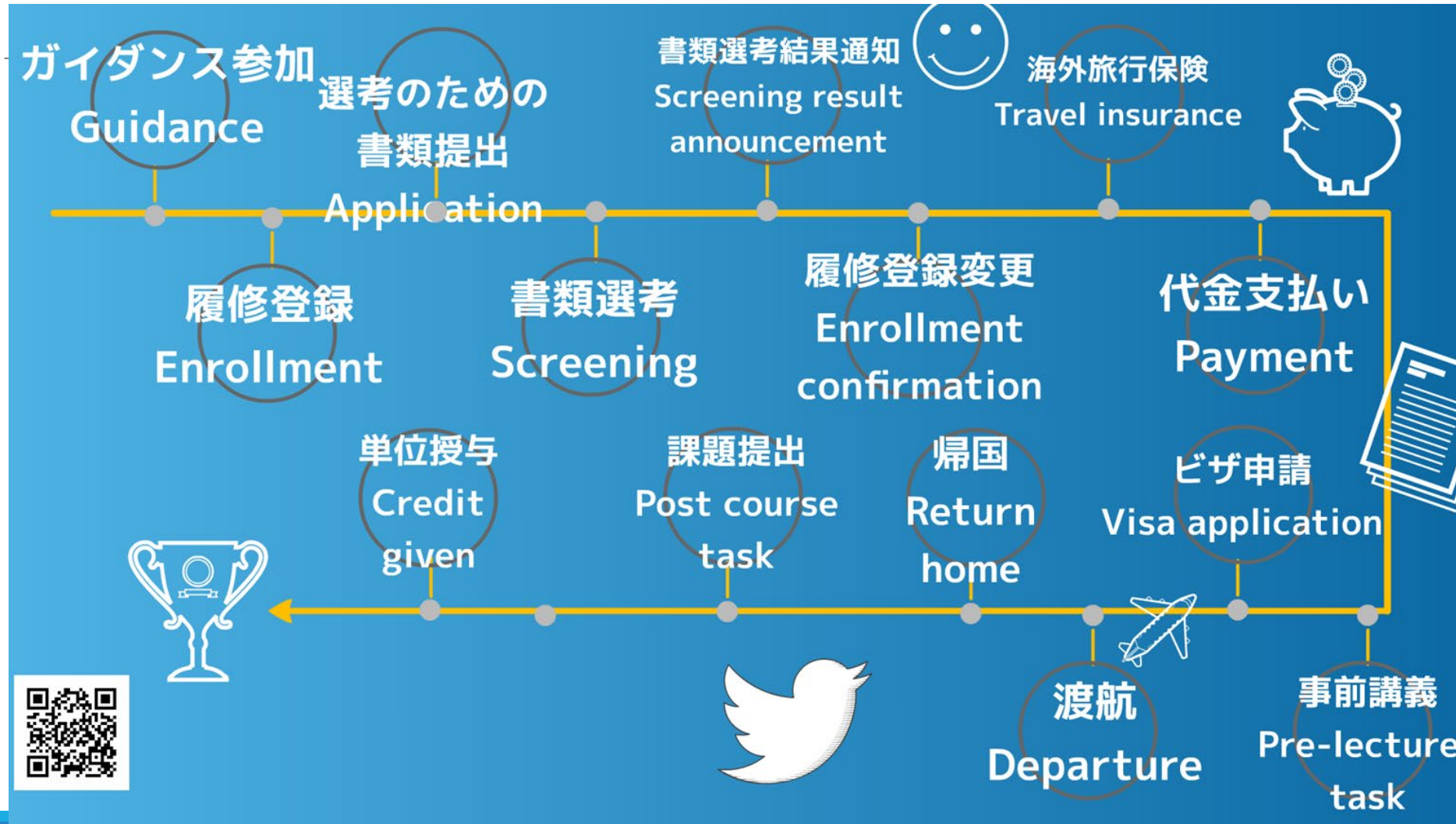
Subsidies from U-Tokyo and others may be provided to reduce cost incurred by students

評価方法 *Course Evaluation*

評価：合否 (Evaluation)

- 口頭発表 (Oral presentation)
- レポート (Report/Essay)
- 小テスト (Quiz)
- 授業参加等の総合評価 (Class participation)
- 講義への貢献 (Contribution to lectures)
- ブログ報告 (questionnaire, Global Komaba Blog reporting)

単位取得までの流れ *General Schedule*



連絡先 *Further Inquiries*

For general guidance on thematic studies: Global Praxis & Global Praxis (Advanced) , please contact:

佐藤みどり 国際研修担当 特任講師 *Midori Sato, Dr.PH/ Senior Project Lecturer (Fulltime)*

E-mail: midsato@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

Location: Globalization Office : KOMCEE West 21 BF1

Website: <https://www.globalkomaba.c.u-tokyo.ac.jp/outbound/program/globalpraxis/>

For course specific issues, please contact course director (professor in charge) for further details.

各研修については 担当教員へ問い合わせ（シラバスに連絡先は記載）